

最近の JPMS（日本塗料工業会規格）規格化の動向

一般社団法人 日本塗料工業会
技術委員会

（一般社団法人）日本塗料工業会（以下日塗工と略す）では、JIS規格を補完する団体規格としてJPMSを制定してきており、これまで28の品質規格を設定してきました。最近では、「JISによる制定を目指すものの、時代の要請に応じて速やかな制定等が必要であるもの」、すなわちJIS化の前段階としてのJPMS設定が主体となっています。現在日塗工技術委員会では以下の二つの案件について、将来のJIS化を目指したJPMS化を行っております。

1. 重防食用水性塗料の性能規格

1-1 設定の目的

重防食塗料分野の水性化は、建築塗料分野に比べて著しく低く、水性塗料に関する規格化もなされていないため、普及も鈍化している。官公庁（環境省、国交省、経産省、東京都など）からも水性塗料規格化の要望も強くなっており、重防食用水性塗料の普及を促進する目的で規格化を行う。

1-2 作業内容

- ①有機溶剤形塗料のJIS規格であるJIS K 5551（構造物用さび止めペイント）およびJIS K 5659（鋼構造物用耐候性塗料）の水性化版として制定する。
- ②ジンクリッチプライマーについては、当面保留とする。
- ③JPMS規格においては、それぞれ単独規格として制定するが、JIS化においては、現存JIS規格（JIS K 5551 および JIS K 5659）それぞれに合体させる。

1-3 スケジュール

JPMS制定目標：平成28年10月、JIS化制定目標：平成29年10月

2. 遮熱塗料の熱特性測定方法

2-1 設定の目的

遮熱塗料に関する規格としては、JIS K 5602（塗膜の日射反射率の求め方）およびJIS K 5675（屋根用高日射反射率塗料）が制定されているが、市場で販売されている塗料で謳われている多様な遮熱機能、たとえば放射、断熱、融解などについては評価ができない。また、上記JISでは、日射反射率による性能規定であるため、直接に熱エネルギー量として比較することができない。本規格においては、塗膜を通過する熱量を直接測定することによって、すべての遮熱機能を横並びで比較でき、一般消費者にも簡単にその特性が理解できるようにすることで、遮熱塗料の健全な市場形成と消費の拡大を図ることを目的とする。

2-2 作業内容

- ①熱量測定評価専用機器を開発して、機器条件と測定条件を規定する。この機器開発にあたっては、JIS A 1493（窓およびドアの熱性能 - 日射熱取得率の測定）を参考にする。
- ②測定方法の開発については、（一財）日本塗料検査協会と共同で開発する。
- ③実際の測定に使用する専用機器については、公募に

重防食塗料の水性化標準化スケジュール

項目	平成26年度		平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
重防食塗料部会														
・作業部会での取り纏め														
・社内性能比較														
・性能規格原案														
・適用範囲、付属書審議														
JPMS														
・JPMS原案作成及び審議委員会														
・日塗工標準化委員会審議														
・JPMS運用														
JIS														
・JPMS原案作成及び審議委員会														
・日本規格協会 原案審議														
・JISC審議委員会審査/パブリック														
・JIS規格公布														

より選定した機器メーカーに委託して実用機器開発を行う。

- ④上記測定方法とプロト機の開発と平行して、原案作成を行っていく。
- ⑤規格制定後の普及を意図し、規格に反映させるべく、建材関係に応用したデータ取得を行う。

2-3 スケジュール

プロト機完成 平成 27 年 12 月、JPMS 制定：平成 28 年 4 月、JIS 制定：平成 29 年 4 月

省エネルギー性能評価方法標準化スケジュール

内 容	平成26年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
評価方法確立													
・試作機による検証		→											
実用機製作													
・実用機 設計/製造		→ (約1年間)											
・汎用普及機 設計/製造										→			
建築学会発表(日塗検)			9月6日										
日塗工規格(JPMS)													
・原案作成作業部会/審議委員会		→											
・日塗工標準化委員会審議					→								
・JPMS運用										→ (平成28年4月～)			
JIS規格													
・原案作成作業部会/審議委員会										→			
・日塗工標準化委員会審議								→					
・日本規格協会申請/原案委員会審査													
・JISC審査委員会審査/パブコメ													
・JIS規格公布												→ (平成29年4月～)	